

様式2 情報化施工見学会・研修会等報告書

地整名： 北陸地方整備局

1. 報告内容	該当番号(右記から選択)	2	4. 施工企業等向け出前講座、講習会等
2. 主催者	北陸地方整備局 【北陸情報化施工推進委員会】	3. 開催日	平成24年9月25日、10月1日、3日、4日
平成24年度 情報化施工要領説明会			
4. 工事概要(研修会の場合は、記入不要)			
1) 工事名:		2) 工期:	
3) 施工場所:		4) 請負金額:	
5) 受注者:			
6) 施工規模・主要工種等:			
5. 見学(研修)対象情報化施工技术			
北陸情報化施工推進委員会の取り組みの一環として、業団体、自治体、職員向けに要領説明会を実施した。			
北陸管内の4会場にて開催(9/25金沢会場、10/1新潟会場、10/3上越会場、10/4富山会場)			
○要領説明会 内容			
1. 情報化施工の推進について			
2. 情報化施工管理・監督検査要領の改訂について			
3. TS出来形管理、MC・MG技術について・・・(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所			
6. 参加者数(人)		合計: 金沢60人+新潟109人+上越43人+富山72人= 284人 (説明者含む)	
7. 見学会(研修会)現地状況(写真貼付)			
 <p>金沢会場</p>		 <p>新潟会場</p>	
 <p>上越会場</p>		 <p>富山会場</p>	
 <p>10月3日 日刊建設工業新聞</p>		 <p>10月6日 建設速報(新潟会場)</p>	
 <p>技術者ら110人が参加</p>		 <p>TS出来形管理など一般化</p>	
8. 見学会(研修会)開催にあたって、うまくいった点・反省点など			
1) うまくいった点: 国土交通省職員、自治体職員、業団体各々に情報化施工の情報を提供できた。特に今まで自治体の参加者が少なかったので招集に力を入れて今までより多くの方々に参加頂いた。			
2) 反省すべき点:			
3) その他: アンケートを実施し、参加者の理解度、要望を把握することができた。			
9. 見学会(研修会)参加者の反応等(コメントできる範囲で記入してください。)			
・アンケートの結果から、平成25年度の一一般化に向けての課題として「工事規模が小さく採算が合わない」といった意見が多く見られた。			